

つじなが便利



第246号

発行日 H29. 3. 1

発行 辻中眼科

編集担当者 山田 明日香

○診療時間 月・水・金 → 午前(9時~12時) & 午後(3時30分~6時30分)

火・木・土 → 午前(9時~12時)

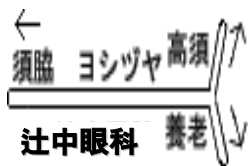
○休診日 日曜・祝祭日・火、木、土曜日午後

○ホームページアドレス <http://www.tsujinaka.jp>

つじなが便利

検索

← クリック!



辻中眼科

養老

○Eメールアドレス tsuji_con@mti.biglobe.ne.jp

講習

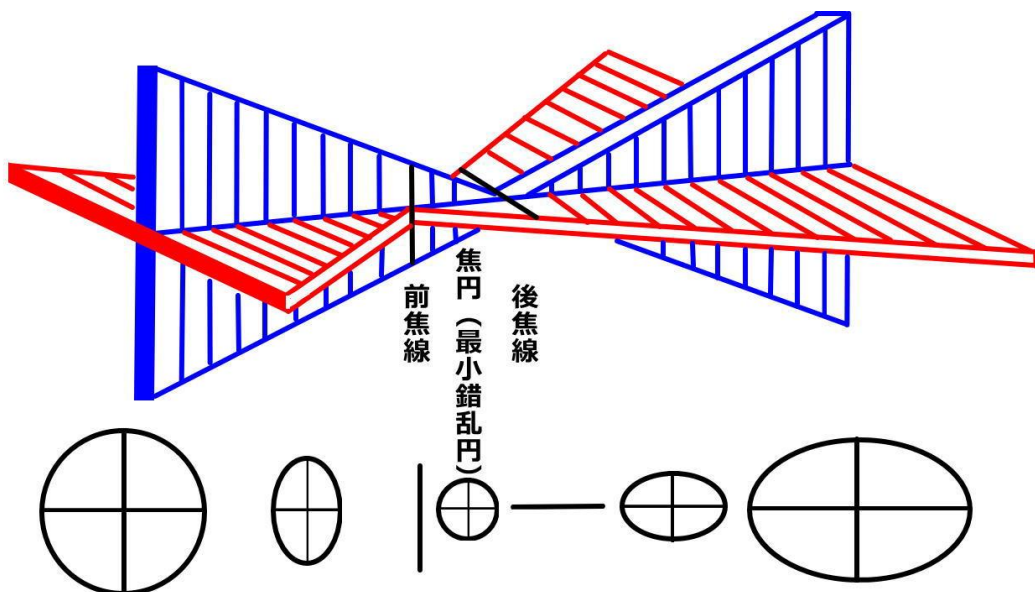
院長 辻中まさたけ

昨年引き続き「コメディカル」という、県内の眼科に勤務するスタッフに眼科学の講習をすることになった。実は昨年も教材を読ませていただいて、自分にとって勉強になることがとても多かった。眼科医になって早や四半世紀が経とうとしているベテランと呼ばれる域に入っている輩ではある。しかし、開業をしての実際の診療は理屈よりもパターンのなことが多く、あたまから抜け落ちてしまう基本的なことが段々と多くなる。人に教えるということは大変だが、教える人間がしっかり理解していないと難しい。

(次ページへ続く)

今年も本当に良い勉強になる機会を与えていただいた。

平成29年2月28日



院外処方箋のお話

当院では、かかりつけの薬局で薬をいただける院外処方箋の発行をおこなっております。
ご希望の方は、受付までお申し付けください。

往診・訪問診療について

往診・訪問診療をご希望の方は
院長までご相談ください。

日東メディックによる勉強会がありました

1月17日に日東メディックによる勉強会がありました。今回は花粉症及び、花粉症の薬に関してでした。花粉症とは、体が花粉を敵と認識して、目や鼻から涙や鼻水によって花粉を追い出そうとする防御反応のことを言うそうです。花粉症が生じる原因は、体内に花粉が侵入することで体内にあるヒスタミンやロイコトリエンというアレルギー症状を引き起こす化学物質が放出されるからです。このヒスタミンという化学物質が目には作用するとかゆみや充血を引き起こします。また、鼻に作用するとくしゃみや鼻水として外に花粉を出そうとします。一方でロイコトリエンは、鼻の血管を刺激します。その結果、鼻の血流がうまく回らなくなり鼻の粘膜が腫れ、鼻づまりを起こすそうです。

目のかゆみなどを引き起こすヒスタミンに有効な点眼薬として、アラジオフ点眼液、レボカバスチン点眼液、アレニスト点眼液があります。レボカバスチン・アレニストは1日4回、



アラジオフは1日2回の点眼になります。このような抗アレルギー薬は副作用がほとんどない反面、効果を発起するには少し時間がかかります。

(次ページへ続く)



花粉症に対して、花粉飛散開始の約2週間前からお薬の服用を開始していただくと良いそうです。症状がでる前から忘れずきちんと使用して下さい。

文責 山田



↑ N.Tさんより頂きました！ 休診のお知らせ

	3/18 (土)	3/19 (日)	3/20 (月) 春分の日	3/21 (火)	3/22 (水)	3/23 (木)
午前	○	／	／	×	○	○ 10:00~13:00
午後	／	／	／	／	×	／

院長学会出席の為、休診となります。

ご迷惑をお掛け致しますがよろしくお願い致します。